

# 若手の

# がん看護専門看護師の

# 活躍の場をどう考えるか

近年、がん看護専門看護師（OCNS）の人数も多くなっている反面、地方での OCNS 同士の交流の場が少ない、一つの病院に複数の OCNS が在籍するなどの課題も多く、若手の OCNS が活躍の場や役割開発について多くの悩みを抱えているのが現状です。そこで、今年は若手や地方の OCNS に焦点を当てて、それぞれの OCNS が抱える悩みや課題について共有し、現在、地方の病院の病棟や部署で活躍されている先輩 OCNS に CNS ラダーに基づき役割開発について語って頂き、会場の皆様とディスカッションを通して、今後の活躍の一助としたいと考えています。

日時

2月3日（土） 10:30～12:30

場所

第4会場（幕張メッセ国際会議場 304）

司会 国立がん研究センター 清水陽一、京都第二赤十字病院 浅野耕太

講演

①重野朋子氏 三友堂病院 緩和ケア病棟所属

②門田典子氏 京都鞍馬口医療センター 看護部

③矢吹みどり氏 埼玉医科大学国際医療センター 看護部

④岩崎多津代氏 国立病院機構東京医療センター 看護部

講演の後、ディスカッションを予定しています

主催：日本専門看護師協議会 がん看護分野

担当：浅野耕太、清水陽一、村松真実、服部美景、古沢祐子、角裕子